

2016年1月28日
関西国際観光推進本部
準備委員会

関西国際観光推進本部(仮称) について

観光は、地域の活性化や雇用の増大など裾野が広く、大きな経済波及効果が期待される産業であり、関西経済の発展や地域の振興にとって関西の官民が一体となってインバウンド観光の振興に取り組むことが極めて重要である。

そこで関西のインバウンド旅客を拡大するために、下記のとおり「関西国際観光推進本部(仮称)」を設立する。

記

1. 役割

- 推進本部は、関西の官民が一体となって、関西を世界に売り込み、外国人観光客の誘致を促進するための推進母体となる。
- 推進本部は、政府や関西広域連合の広域観光計画も踏まえ、関西をアピールするためのリーディングプロジェクトを実施するとともに、参画団体等が取り組む国際観光推進事業を総合的に調整し各団体の個性を生かした関西ならではの強い連携を推進する。

2. 主要な取組み

- (1) 「KANSAI 国際観光指針」の策定(3年毎)
 - ・政府の目標や関西広域連合の「関西観光・文化振興計画」を踏まえ、3年程度の期間を見据えた誘客方針として、「KANSAI 国際観光指針」を策定する。
- (2) 「KANSAI 国際観光行動計画」の作成・提示(毎年度)
 - ・「KANSAI 国際観光指針」に基づき、参画団体が協力して取り組む事項を「KANSAI 国際観光行動計画」として取りまとめる。
- (3) 関西をアピールするリーディングプロジェクトの実施(毎年度)
 - ・指針に基づき、推進本部として関西をアピールするリーディングプロジェクトを実施する。

3. 組織と参画機関

(1) 当面の組織



(2) 参画機関

- ・自治体、経済団体、業界団体、観光推進団体、官民連携団体で構成。
- ・国の出先機関にオブザーバー参加いただく。
- ・有識者によるアドバイザー・ボードを設置。

4. 2016 年度の事業

(1) 「KANSAI 国際観光指針」の策定

(2) 「KANSAI 国際観光行動計画」の作成・提示

(3) 関西をアピールするリーディングプロジェクトの実施

- ・広域観光周遊ルート形成促進事業「美の伝説」
- ・関西ワンパス
- ・無料 Wi-Fi 整備
- ・「はなやか関西」シンボルマークの活用等によるブランド発信
- ・日本における広域DMOの先駆けを目指した条件整備の推進

5. 事務局・運営体制等

- ・2016 年度は、関西地域振興財団が事務局を務める。関西地域振興財団の予算等を活用しながら関係機関の参画の下で運営を行なう。
- ・2017 年度以降の本格的な関西国際観光推進体制を検討する。

6. 設立

2016 年 3 月中

以上